

10・12廢寮文書「基本方針」撤回【暖房戦取】負担行政
撃・在寮期限】擊碎【自主管理所衛】京大寮決勝利】

12・14集会の大勝利を索取れ

全ての学生・教職員のみんなへ

昨日13日、学生部が強行しようとした欺瞞的「説明会」を吉田寮・熊野寮の寮友と共に、断乎粉碎したこと報告する。そして本日の全学集会を我々と共に担い、寮決戦勝利の火柱を今こそ打ち上げようではないか。

▷ 欺瞞的「説明会」を完全粉碎する！

昨日、学生部が「寮生・学生の間に答えた」というアリバイを作ろうとして行なわれた「説明会」は、完全粉碎された。我々農芸自治会と農芸部斗争委員会は、吉田・熊野2寮の諸君と共に、会場である法経2番教室封鎖＝実力阻止斗争を貫徹し、勝利したのだ。我々は、11時半過ぎ頃から法経2番の全入口を座り込みによって封鎖し、「説明会」実力阻止の態勢を整えた。開始予定へ1時半を少し回った頃、学生部職員（ゲン職）を連れて現われた学生部長桂野君は、寮友・寮友の恐りの決起の前にワクワクとなり、丸子寮室町寮、そして吉田・熊野2寮連名の抗議書・申し入れ書が叩きつけられるに、自分がそれまで叩きあわっていたことを机に上げて、手をふるわせながら「寮生が懲り」ヒゲチとこぼしながら逃げ返ったのだ。彼も事務員も補充せず、暖房をヒめておいて、「（廢寮方針を）寮生に説明してやる」には何事だ！

▷ 自主管理斗争を断乎防衛せよ！

全ての諸君と大学当局・学生部の廃寮立憲は、我々学生に対する政治弾圧だ。吉田寮・熊野寮は、自主管理を貫徹する中で、アロレクリアート人民との連帯を進むこと、現に帝國主義の侵略と戦争に對決している。寮を拠点に、全島の学友にそのことを訴えている。だからこそ、日南・文部省とそへ先鋒学生部当局は、なんがなんでも自主管理寮を破壊し、それを突破していく学生へ全ゆる主体的活動を管理・監視し、政黨活動

を解体しようとしているのだ。

10・12文書を粉砕せよ！今や学生部は、寮に住んでいた者へ一切の生活資・生活指を認めず、なりふりかまぬ廢寮化を進めるとしている。「寮の事務員がいるなくすれば、炊事・宿舎に掛けて」「暖房を入れて欲しければ300円払え」「吉田・熊野は2800円払え」「寮生の名前を出せ」これが、吉田・熊野と一千名署名に対する学生部の回答全てだ。そしてソヘーラーが断じて許すことのできないものだ。全寮生は怒りの決起を開始せよ！

▷ 本日の全学集会に勝利せよ！

日帝は、侵略戦争準備＝行革－駆除増強－改憲をゴリ押しせんと、危機を人民の犠牲によって突破せんとやっきになっている。国鉄労働運動の解体と帝國主義・労働運動の強化に必死になっている。

このような中にあって、我々一人一人にその立場性が今こそ問われているし、きっと人と人民と共に歩くに起らねばならないのだ。日帝へ朝鮮・アラバ馬侵略阻止／侵略と戦争なくに兵備区きない帝國主義こそ死すべし！

我々はたたかうとして寮決戦勝利をやり抜く。自主管理寮防衛せよ！当局が寮破壊をもって、学内治安強压体制構築の突破口とするならば、我々は寮決戦勝利をもって、亮大學生運動の大躍進を拓けよう！

全ての諸君と本日の集会に勝利せよ！

本日 11:30 A前段集会 A正面玄関前

正午 廃寮粉碎全学集会 C正面前
(吉田寮・熊野寮自主会)

A日常 A闘争